

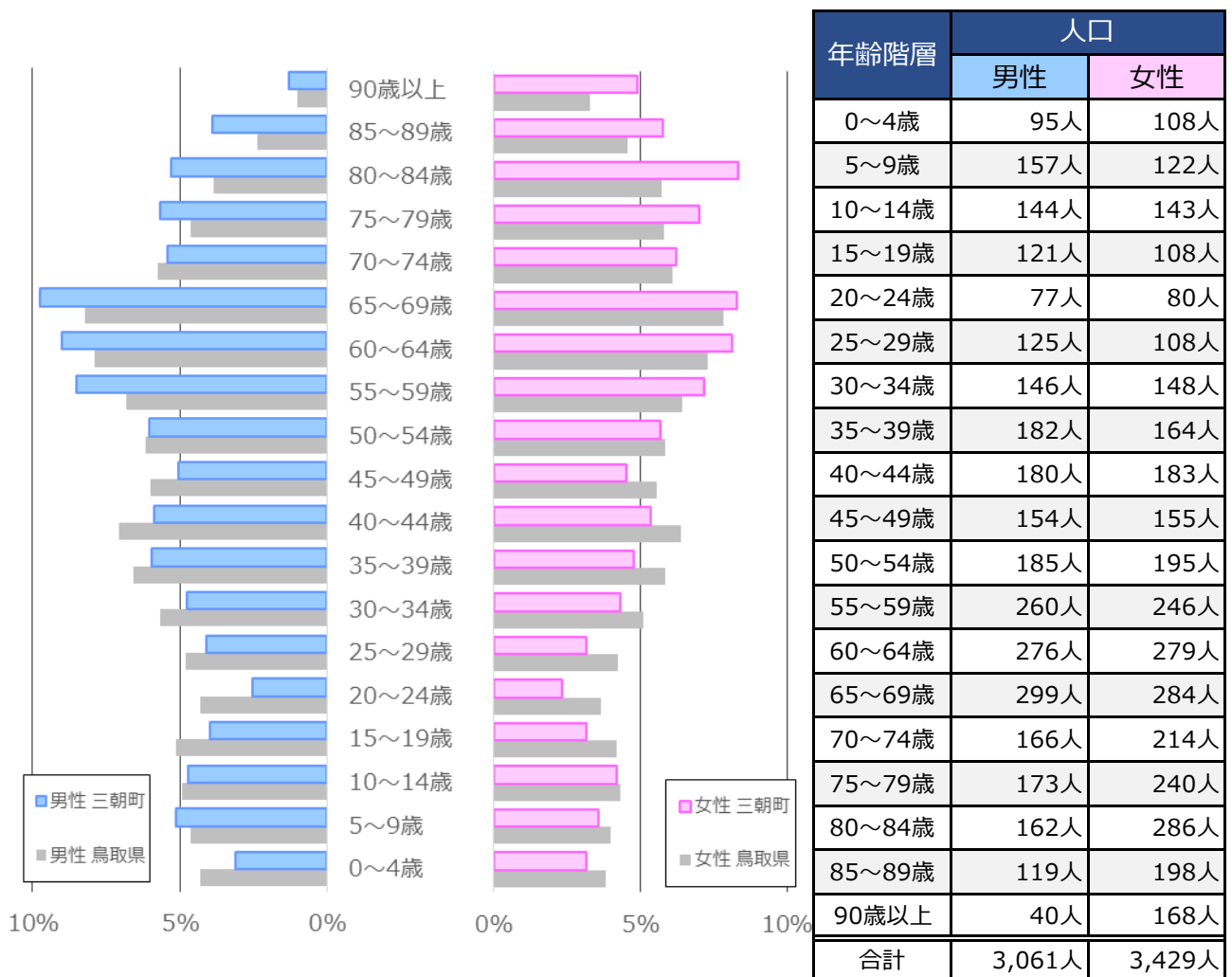
【別冊】各市町村の状況 - 三朝町

1. 概要

人口総数	6,490人	
高齢化率	36.2%	
	国保	後期
被保険者数	1,443人	1,358人
人口に占める被保険者数の割合	22.2%	20.9%
平均年齢	58.1歳	84.7歳

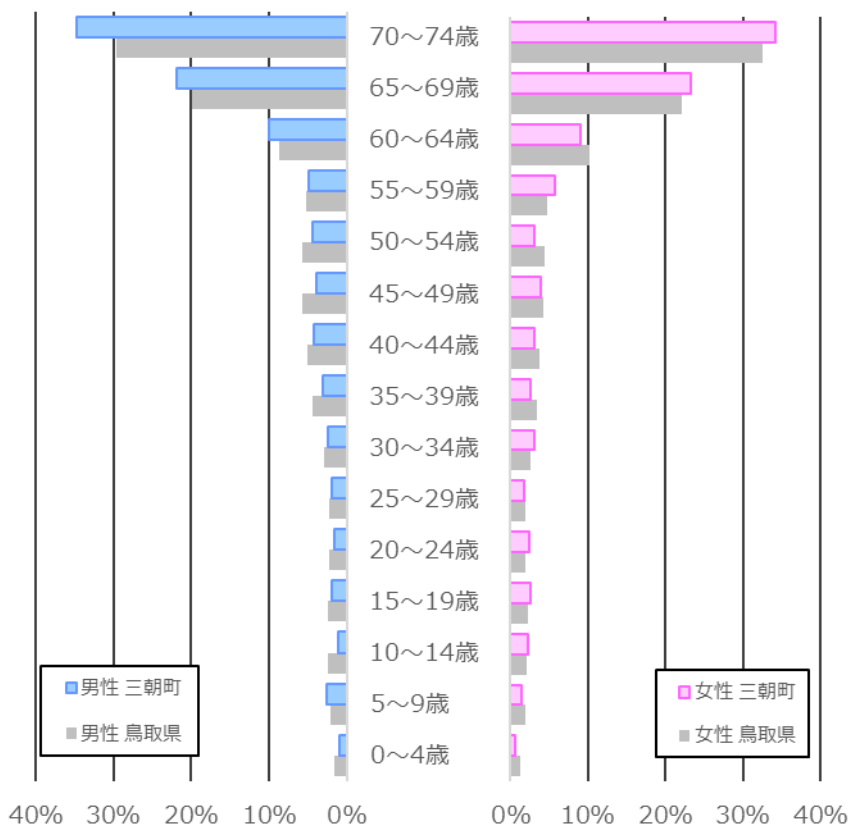
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



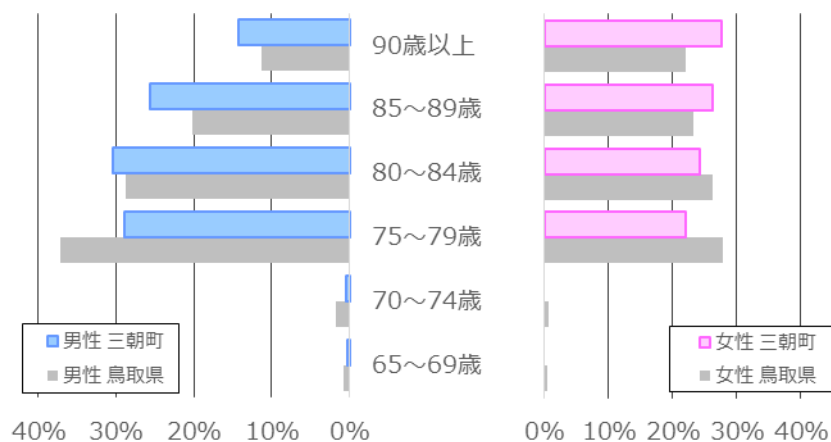
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	7人	5人
5～9歳	19人	11人
10～14歳	8人	17人
15～19歳	14人	19人
20～24歳	12人	18人
25～29歳	14人	13人
30～34歳	18人	23人
35～39歳	23人	19人
40～44歳	31人	23人
45～49歳	29人	28人
50～54歳	32人	22人
55～59歳	36人	41人
60～64歳	73人	65人
65～69歳	159人	166人
70～74歳	253人	245人
合計	728人	715人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

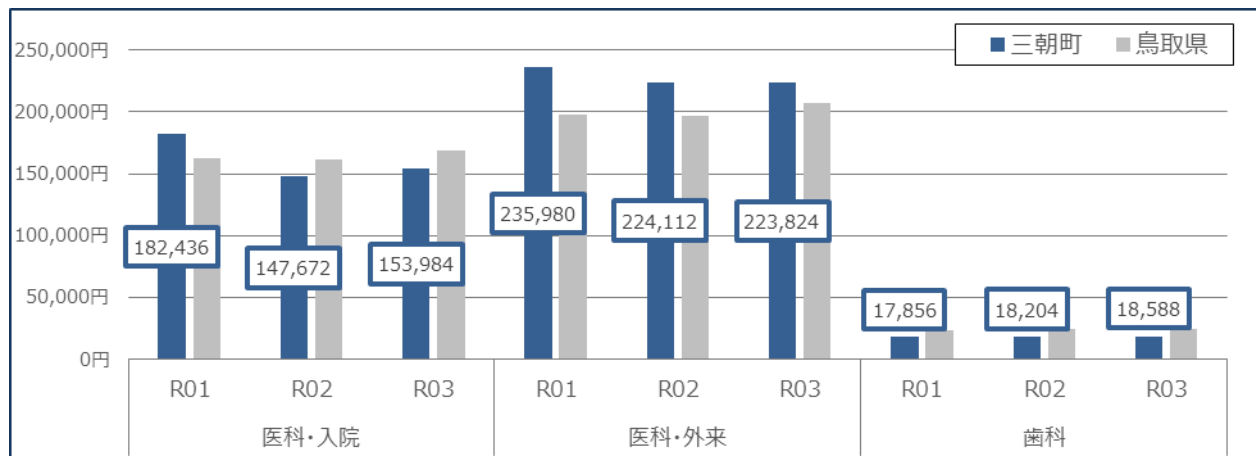


年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	1人	0人
70～74歳	2人	0人
75～79歳	138人	194人
80～84歳	145人	214人
85～89歳	122人	231人
90歳以上	68人	243人
合計	476人	882人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費 (3年平均)

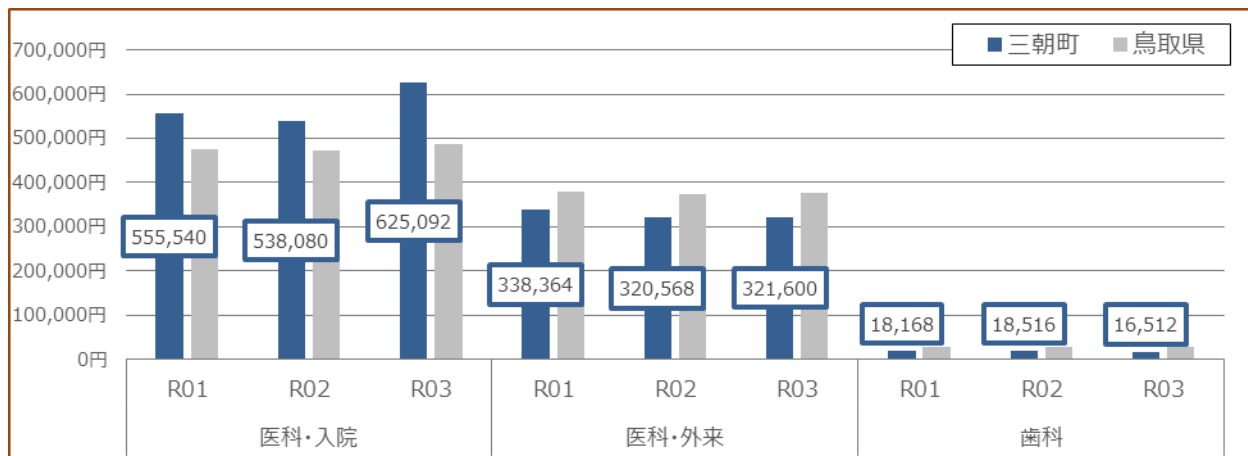
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,076	11	984	13	3,550	12	8,205	11
2	新生物<腫瘍>	47,984	1	42,130	1	52,949	1	32,650	2
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	0	17	2,453	12	671	16	1,346	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,862	10	2,574	10	27,751	3	26,685	3
5	精神及び行動の障害	19,778	4	31,261	2	14,950	6	10,412	8
6	神経系の疾患	4,072	9	12,830	4	15,528	5	15,981	7
7	眼及び付属器の疾患	2,682	12	4,013	9	5,180	10	8,664	9
8	耳及び乳様突起の疾患	262	16	479	15	884	15	1,229	16
9	循環器系の疾患	20,844	3	8,910	5	24,919	4	17,989	5
10	呼吸器系の疾患	23,194	2	2,489	11	13,289	7	8,512	10
11	消化器系の疾患	14,681	6	7,419	6	12,463	8	17,486	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,033	13	426	16	4,784	11	3,221	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,978	7	17,933	3	8,605	9	21,890	4
14	尿路性器系の疾患	4,753	8	4,068	8	51,161	2	37,126	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	184	17	0	18	70	17
16	周産期に発生した病態	0	17	0	19	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	371	15	99	18	224	17	19	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	837	14	949	14	957	14	2,066	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	15,644	5	7,071	7	2,056	13	2,225	13
合計		175,052	-	146,271	-	239,920	-	215,776	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,824	15	7,594	13	6,982	11	6,301	10
2	新生物<腫瘍>	59,871	3	52,727	4	68,154	2	17,757	7
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	5,383	13	4,346	15	2,818	13	3,871	13
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,269	10	11,062	11	48,278	4	37,552	3
5	精神及び行動の障害	20,531	8	31,893	6	2,466	15	4,655	11
6	神経系の疾患	26,915	7	26,202	7	17,388	8	24,292	5
7	眼及び付属器の疾患	6,276	12	5,406	14	14,381	9	15,990	8
8	耳及び乳様突起の疾患	188	16	327	16	1,021	16	878	16
9	循環器系の疾患	156,711	1	120,131	1	87,977	1	58,581	1
10	呼吸器系の疾患	57,605	4	52,487	5	23,600	7	11,316	9
11	消化器系の疾患	38,915	6	24,999	8	29,672	5	21,328	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,993	14	8,927	12	7,689	10	4,133	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	92,801	2	119,808	2	24,272	6	42,539	2
14	尿路性器系の疾患	16,031	9	20,327	9	55,426	3	28,833	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	18	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	18	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	170	17	3	17	7	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	7,114	11	13,703	10	2,633	14	3,294	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	53,289	5	80,230	3	3,513	12	3,777	14
合計		555,715	-	580,340	-	396,271	-	285,105	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,680
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,191
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,588
4	骨折	11,803
5	その他の呼吸器系の疾患	9,451
6	その他の心疾患	7,683
7	その他の消化器系の疾患	7,286
8	慢性閉塞性肺疾患	6,939
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	5,798
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,116

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	45,812
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	29,450
3	糖尿病	20,940
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,611
5	高血圧性疾患	10,625
6	その他の心疾患	10,002
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,100
8	その他の神経系の疾患	7,490
9	その他の消化器系の疾患	7,430
10	脂質異常症	5,470

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	20,747
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,846
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	9,346
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,019
5	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	8,429
6	関節症	7,710
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,093
8	白血病	5,505
9	その他の消化器系の疾患	5,491
10	骨折	4,460

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	34,397
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	24,396
3	糖尿病	17,169
4	高血圧性疾患	12,940
5	その他の消化器系の疾患	10,354
6	その他の神経系の疾患	9,763
7	骨の密度及び構造の障害	8,503
8	脂質異常症	7,678
9	ウイルス性肝炎	6,169
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,983

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	79,632
2	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	47,159
3	脳梗塞	43,991
4	骨折	42,947
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	33,975
6	その他の呼吸器系の疾患	29,136
7	その他の消化器系の疾患	22,933
8	肺炎	20,271
9	その他の神経系の疾患	14,233
10	関節症	13,358

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	56,312
2	その他の心疾患	48,825
3	糖尿病	39,886
4	腎不全	39,686
5	高血圧性疾患	24,204
6	その他の消化器系の疾患	19,212
7	その他の眼及び付属器の疾患	10,140
8	慢性閉塞性肺疾患	9,854
9	関節症	7,875
10	アルツハイマー病	7,557

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	69,073
2	その他の心疾患	46,311
3	脳梗塞	39,556
4	骨の密度及び構造の障害	32,083
5	関節症	31,201
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	30,611
7	その他の呼吸器系の疾患	29,378
8	肺炎	18,704
9	白血病	15,538
10	その他の消化器系の疾患	14,918

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	25,860
2	その他の心疾患	25,052
3	糖尿病	24,838
4	骨の密度及び構造の障害	20,610
5	腎不全	19,254
6	その他の消化器系の疾患	12,643
7	その他の眼及び付属器の疾患	12,032
8	アルツハイマー病	11,331
9	脂質異常症	10,427
10	関節症	10,398

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,397
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,367
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,097
4	骨折	11,249
5	その他の呼吸器系の疾患	8,977
6	慢性閉塞性肺疾患	6,790
7	その他の心疾患	6,718
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	5,706
9	その他の消化器系の疾患	5,107
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,073

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	43,858
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	27,407
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,013
4	その他の呼吸器系の疾患	2,543
5	皮膚炎及び湿疹	978
6	その他の消化器系の疾患	708
7	糖尿病	147
8	その他の眼及び付属器の疾患	137
9	-	-
10	-	-

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	20,608
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,591
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	9,224
4	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	7,954
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,834
6	関節症	7,556
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,870
8	白血病	5,505
9	骨折	4,401
10	その他の消化器系の疾患	3,791

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	33,672
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	17,188
3	その他の消化器系の疾患	3,441
4	ウイルス性肝炎	1,404
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	835
6	その他の神経系の疾患	810
7	悪性リンパ腫	385
8	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	328
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	227
10	糖尿病	183

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	72,249
2	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	45,084
3	脳梗塞	41,379
4	骨折	41,133
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	30,085
6	その他の呼吸器系の疾患	27,753
7	その他の消化器系の疾患	19,373
8	肺炎	18,378
9	その他の神経系の疾患	13,722
10	関節症	12,746

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	67,277
2	その他の心疾患	41,561
3	脳梗塞	38,030
4	骨の密度及び構造の障害	29,954
5	関節症	29,900
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	29,375
7	その他の呼吸器系の疾患	28,570
8	肺炎	17,325
9	白血病	15,446
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	13,270

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	32,973
2	腎不全	31,301
3	その他の消化器系の疾患	5,100
4	その他の呼吸器系の疾患	3,234
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,250
6	ウイルス性肝炎	2,123
7	高血圧性疾患	1,842
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,068
9	その他の心疾患	465
10	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	248

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	13,244
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,793
3	白血病	2,521
4	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,461
5	ウイルス性肝炎	1,154
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	145
7	悪性リンパ腫	141
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	132
9	喘息	129
10	-	-

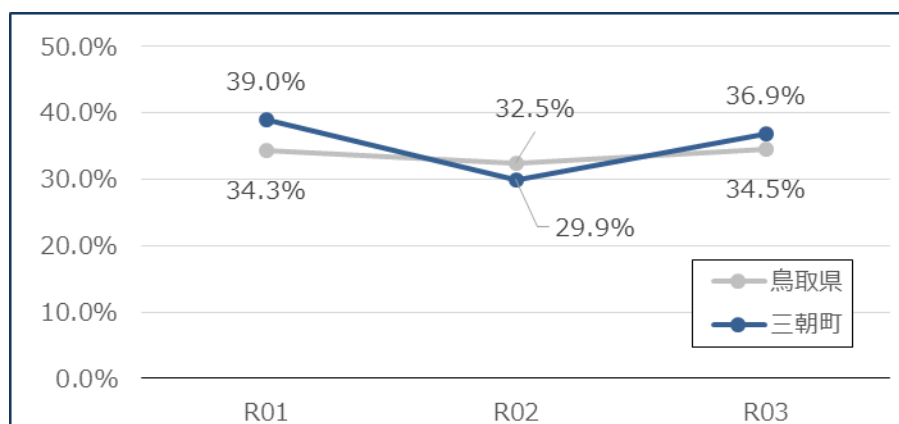
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

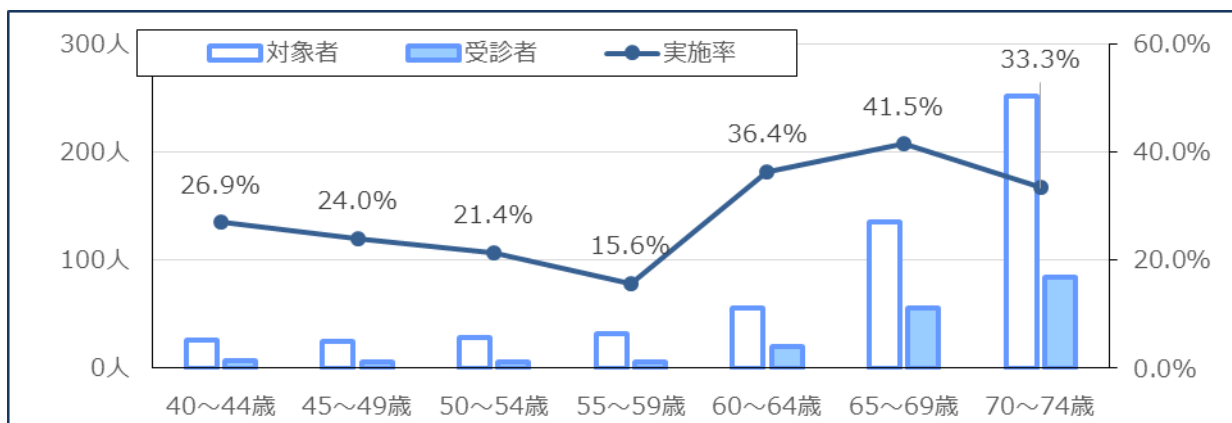
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

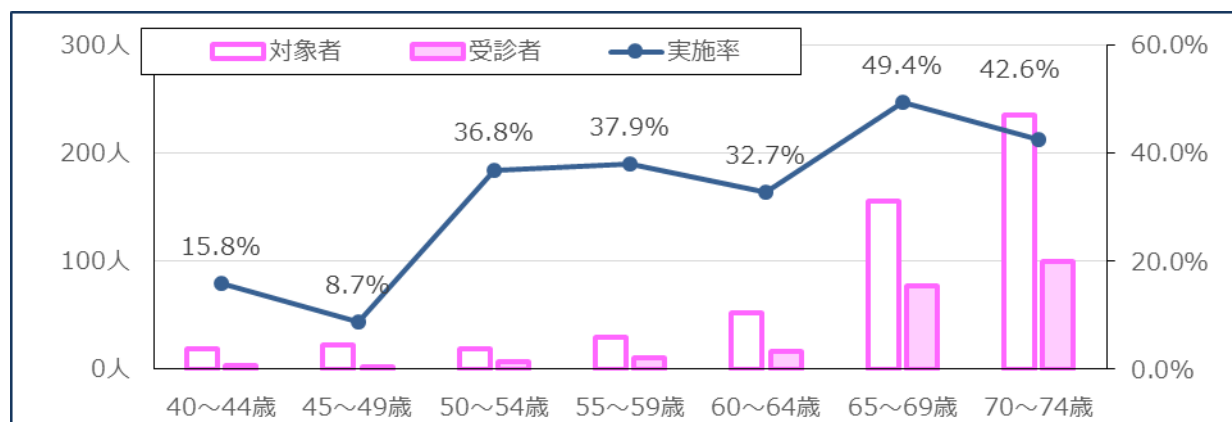
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	1,117人	436人	39.0%	34.3%	38.0%
R02	1,104人	330人	29.9%	32.5%	33.7%
R03	1,086人	401人	36.9%	34.5%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)

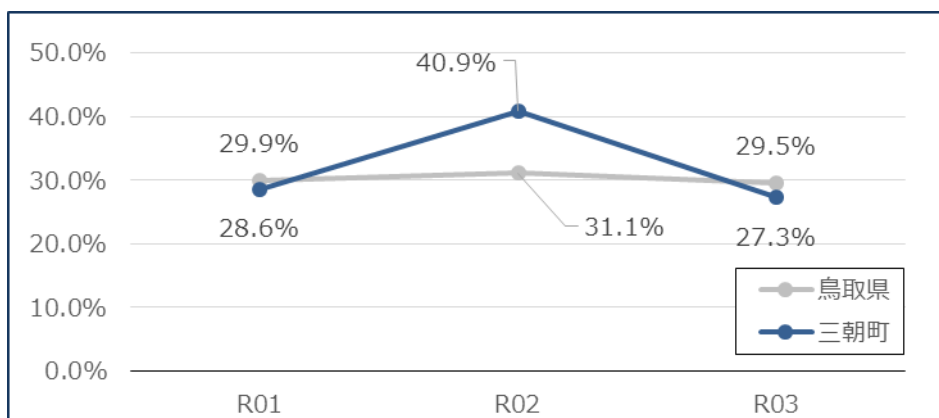


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

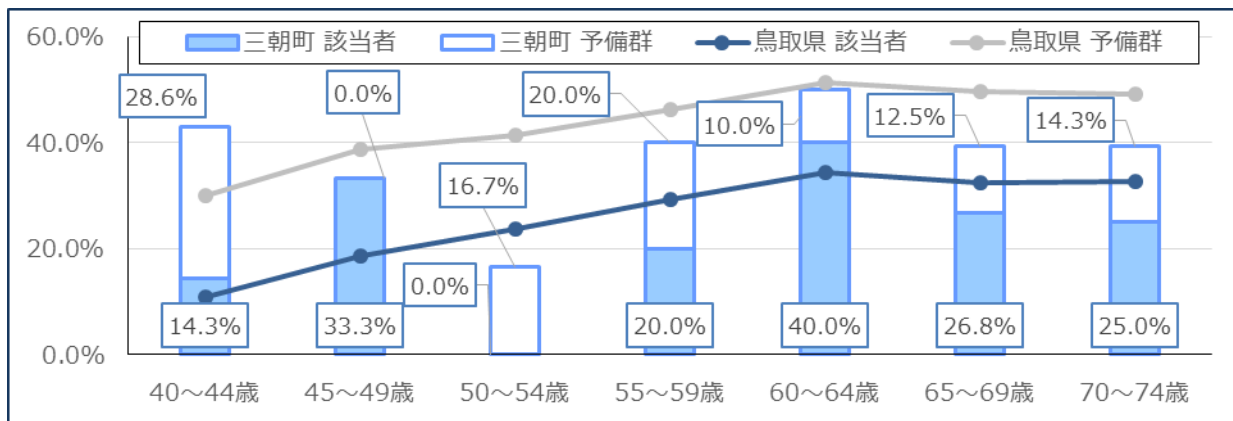
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

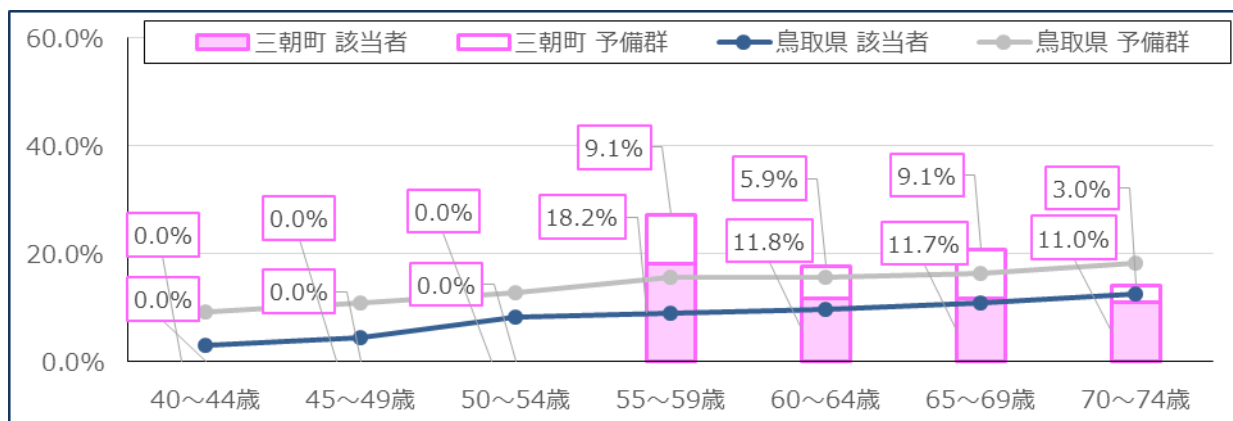
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	63人	18人	28.6%	29.9%	29.3%
R02	44人	18人	40.9%	31.1%	26.9%
R03	55人	15人	27.3%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

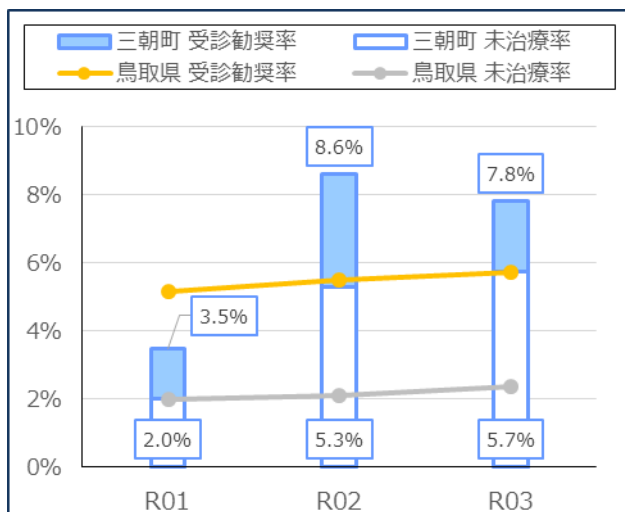
特定健診の質問票		男性		女性	
		三朝町	標準化比	三朝町	標準化比
服薬	高血圧症	31.7%	*71.0	31.5%	93.0
	糖尿病	8.7%	68.6	5.1%	78.4
	脂質異常症	15.8%	*62.5	26.9%	80.1
既往歴	脳卒中	6.8%	143.4	2.7%	112.9
	心臓病	2.7%	32.8	0.9%	22.4
	慢性腎臓病・腎不全	0.0%	0.0	0.9%	147.8
	貧血	9.6%	198.5	18.2%	133.3
喫煙	喫煙	24.0%	113.3	2.3%	45.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	39.1%	88.1	25.6%	94.7
運動	1回30分以上の運動習慣なし	58.4%	104.3	60.5%	100.6
	1日1時間以上運動なし	67.1%	*139.3	66.0%	*139.2
	歩行速度遅い	54.9%	111.8	54.8%	110.1
食習慣	食べる速度が速い	34.9%	117.0	31.0%	*131.9
	食べる速度が普通	45.7%	*73.4	56.5%	*81.9
	食べる速度が遅い	19.4%	*244.3	12.5%	*165.8
	週3回以上就寝前夕食	20.0%	103.5	16.5%	*171.2
	週3回以上朝食を抜く	9.7%	91.1	5.0%	81.4
飲酒	毎日飲酒	56.6%	*131.3	10.5%	96.3
	時々飲酒	13.1%	*58.5	21.5%	103.2
	飲まない	30.3%	88.0	68.0%	99.6
	1日飲酒量（1合未満）	23.6%	*49.4	72.0%	84.1
	1日飲酒量（1～2合）	43.3%	127.1	24.0%	*205.7
	1日飲酒量（2～3合）	25.2%	*174.5	4.0%	178.0
	1日飲酒量（3合以上）	7.9%	*214.3	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	25.0%	117.3	30.5%	121.2
行動変容	改善意欲なし	40.6%	126.8	23.0%	91.8
	改善意欲あり	28.8%	110.1	29.5%	102.9
	改善意欲ありかつ始めている	4.1%	*33.5	10.5%	69.3
	取り組み済み6ヶ月未満	8.2%	104.0	14.0%	145.7
	取り組み済み6ヶ月以上	18.2%	84.3	23.0%	106.9
保健指導	保健指導利用しない	72.1%	112.9	59.0%	97.8
口腔機能	咀嚼_何でも	76.9%	100.7	80.7%	101.2
	咀嚼_かみにくい	20.8%	92.7	18.8%	95.0
	咀嚼_ほとんどかめない	2.3%	191.8	0.5%	101.9
食習慣	3食以外間食_毎日	13.2%	96.2	30.3%	115.7
	3食以外間食_時々	51.7%	91.7	51.0%	86.5
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	35.1%	117.5	18.7%	126.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

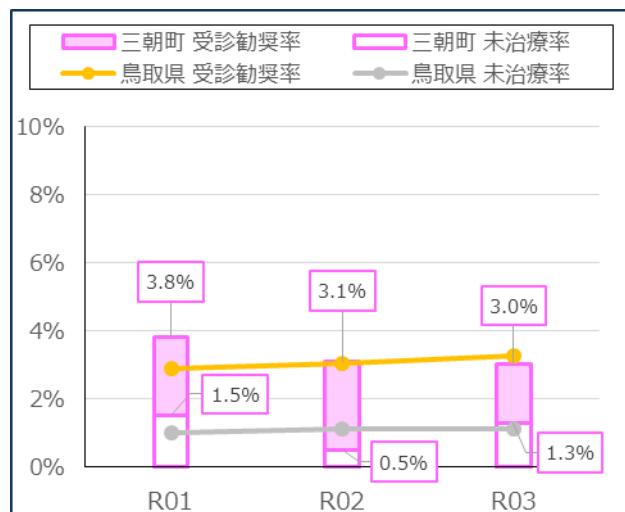
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

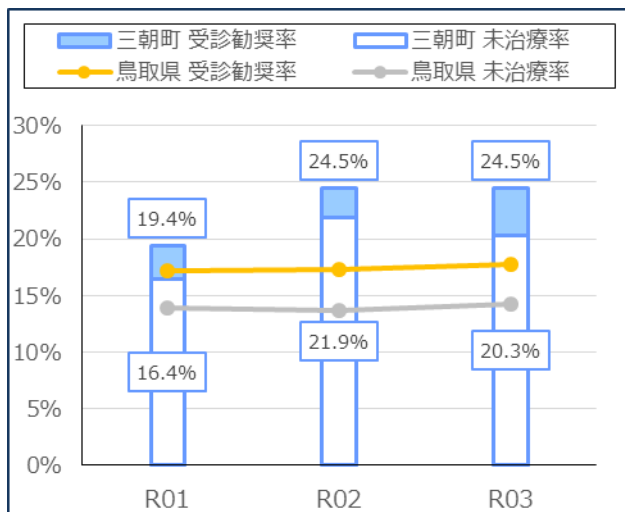
■【男性】（血糖）



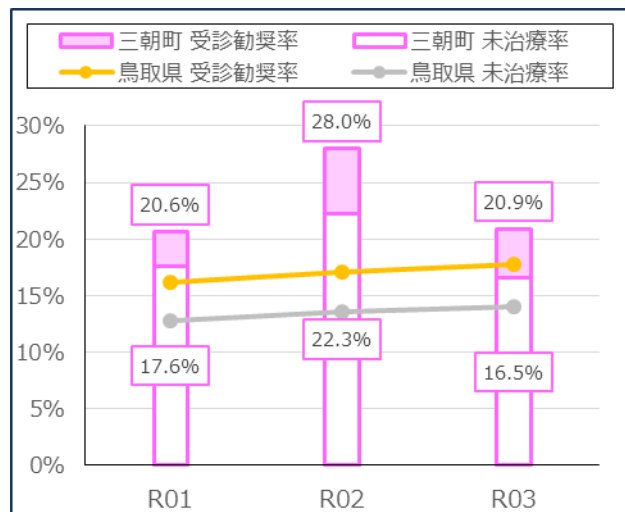
■【女性】（血糖）



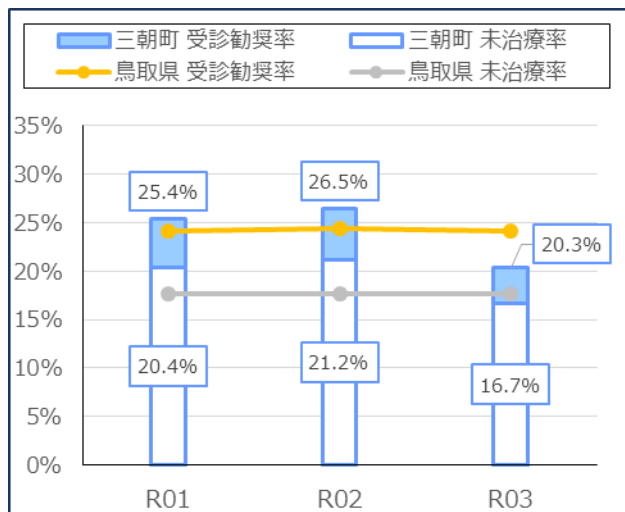
■【男性】（血圧）



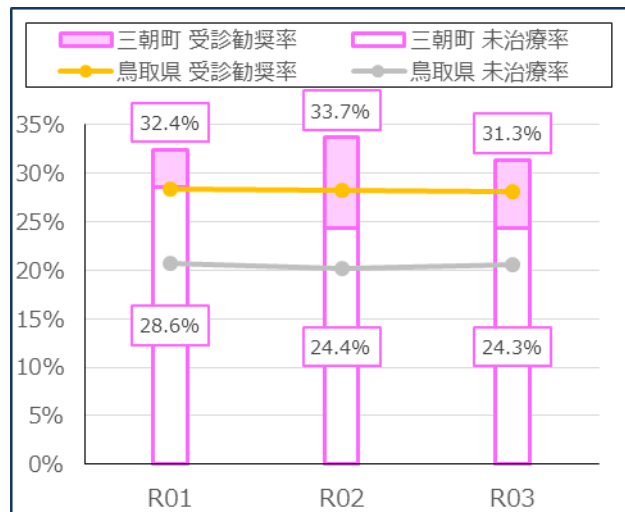
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

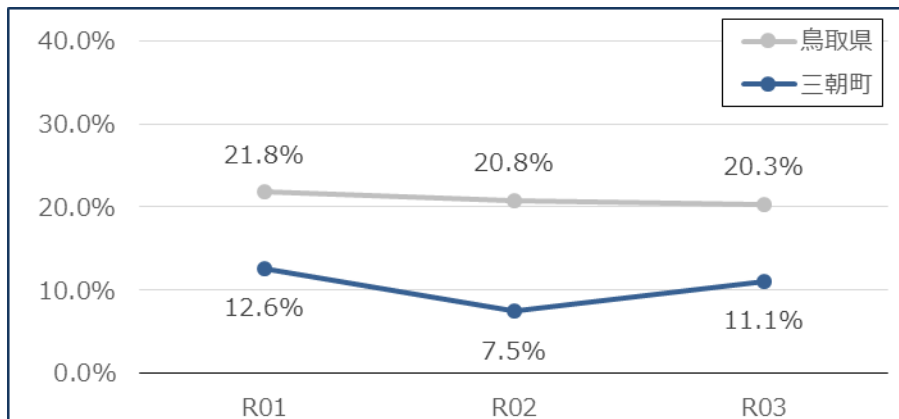


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		（参考） 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	1,383人	174人	12.6%	21.8%
R02	1,353人	101人	7.5%	20.8%
R03	1,336人	148人	11.1%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		三朝町	標準化比	三朝町	標準化比
健康状態	よい	24.1%	88.6	25.6%	114.4
	まあよい	13.8%	74.9	20.0%	121.7
	ふつう	43.1%	95.5	44.4%	87.7
	あまりよくない	19.0%	*235.6	8.9%	94.4
	よくない	0.0%	0.0	1.1%	96.9
心の健康状態	満足	58.6%	115.6	46.7%	102.2
	やや満足	32.8%	80.2	43.3%	96.8
	やや不満	5.2%	70.4	8.9%	106.5
	不満	3.4%	313.2	1.1%	92.2
食習慣	1日3食きちんと食べる	93.1%	98.3	96.7%	101.8
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	41.4%	*158.5	26.7%	87.4
	お茶や汁物等でむせる	12.1%	62.1	16.7%	76.1
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.8%	120.1	13.3%	114.5
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	62.1%	109.1	63.3%	102.1
	この1年間に転んだ	27.6%	*174.0	18.9%	95.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	58.6%	88.5	45.6%	77.6
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	19.0%	120.2	20.0%	111.2
	今日の日付がわからない時あり	41.4%	*173.9	35.6%	131.4
喫煙	吸っている	8.6%	101.3	1.1%	56.6
	吸っていない	46.6%	85.7	96.7%	101.9
	やめた	44.8%	120.6	2.2%	69.7
社会参加	週に1回以上は外出	93.1%	103.4	86.7%	98.8
	家族や友人と付き合いがある	91.4%	99.2	96.7%	101.9
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	91.4%	97.3	97.8%	102.1

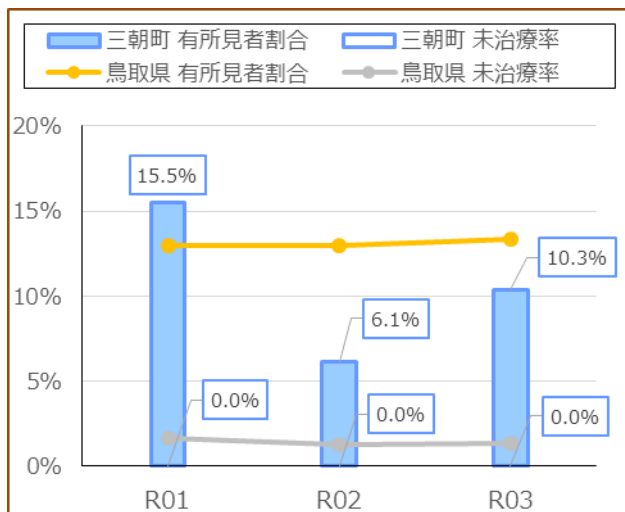
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

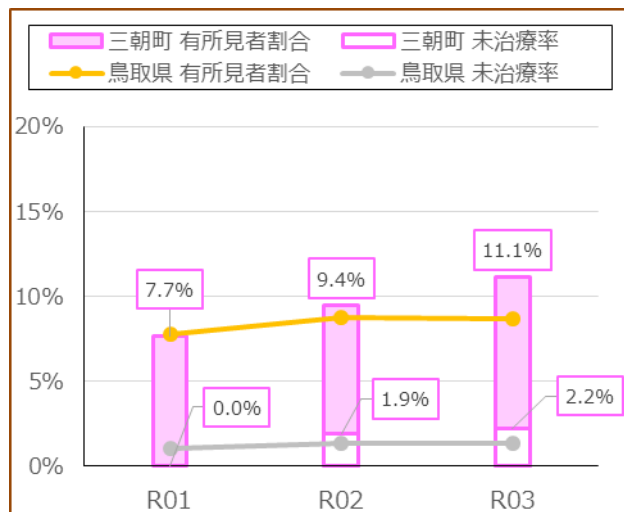
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

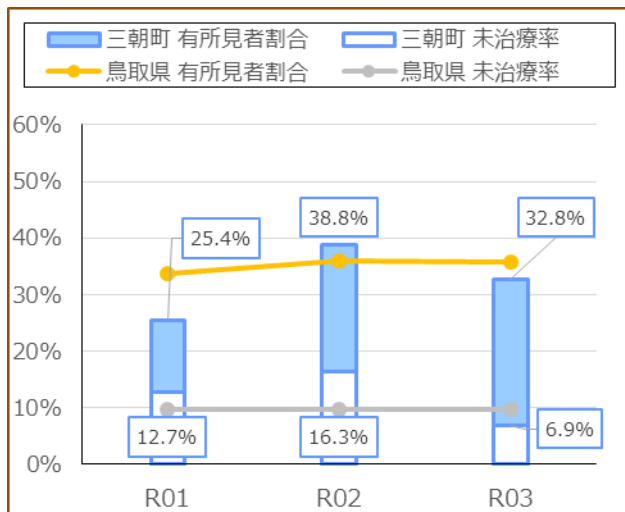
■【男性】（血糖）



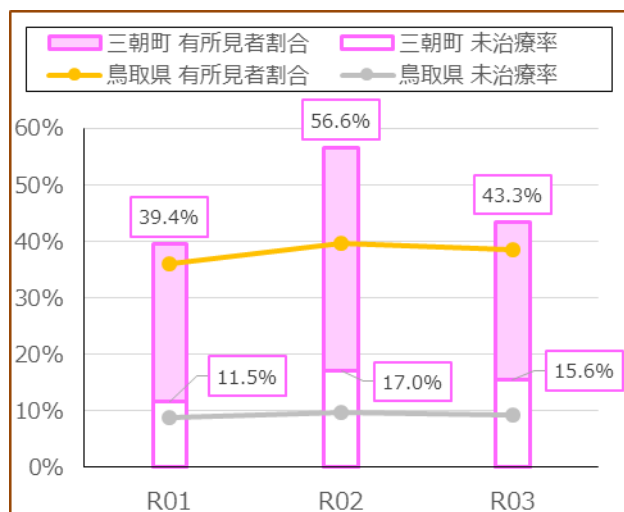
■【女性】（血糖）



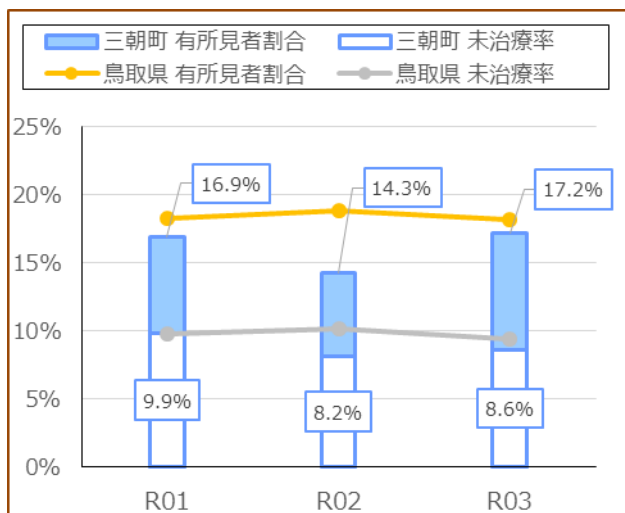
■【男性】（血圧）



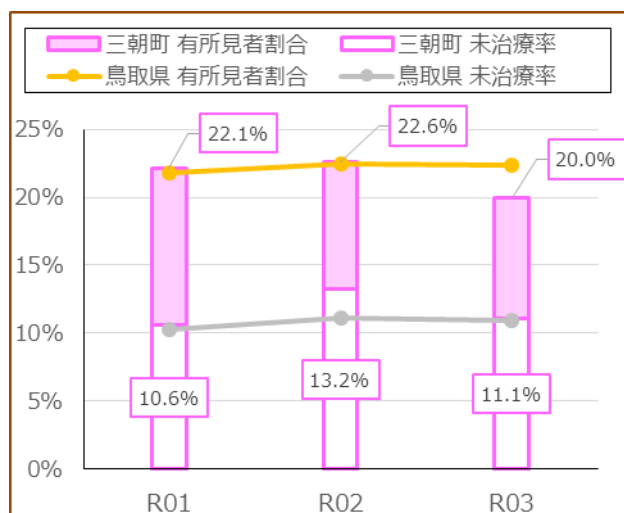
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



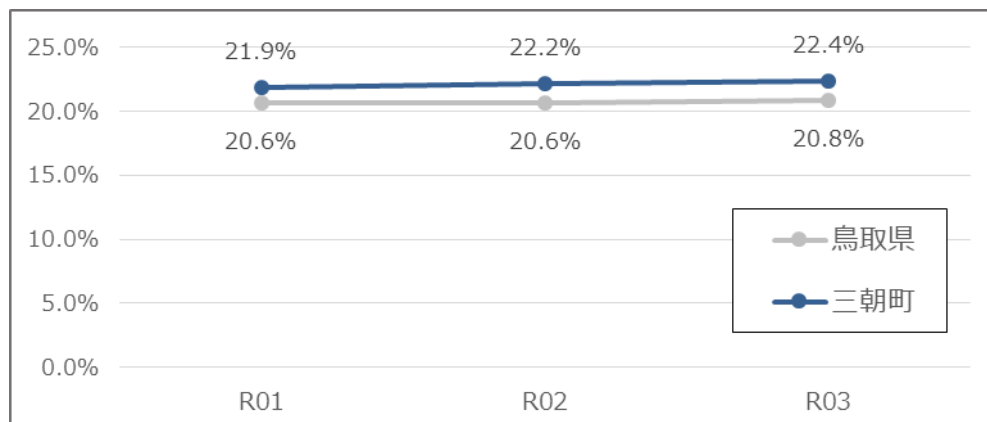
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

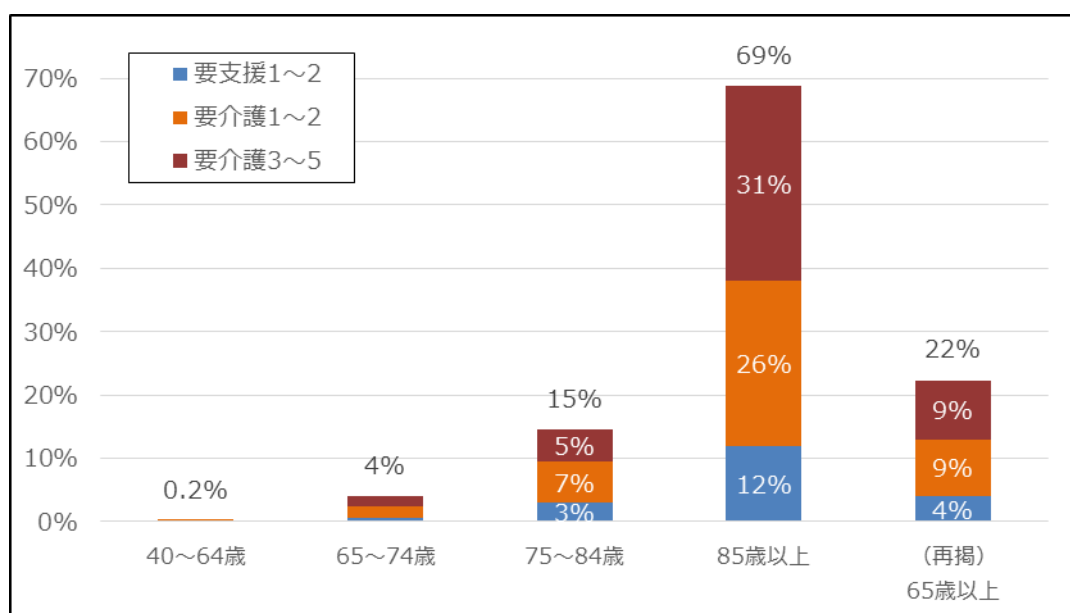
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



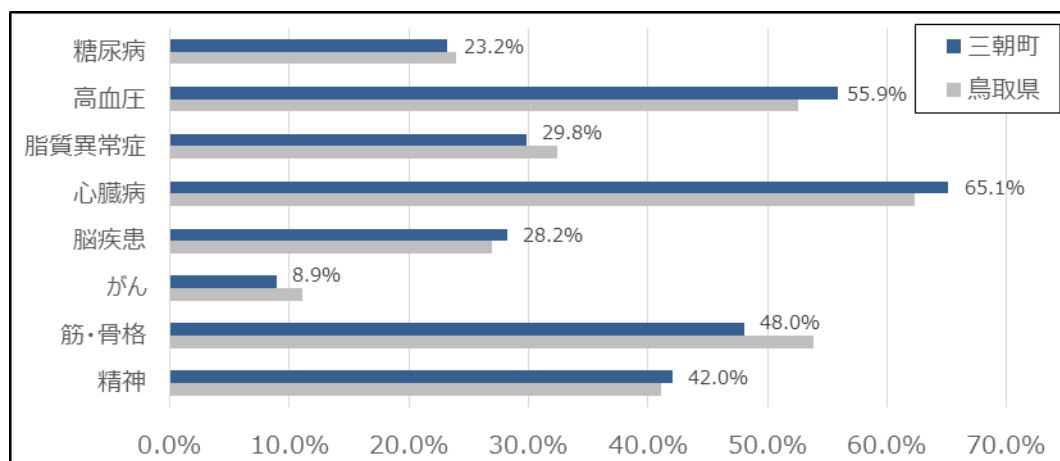
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



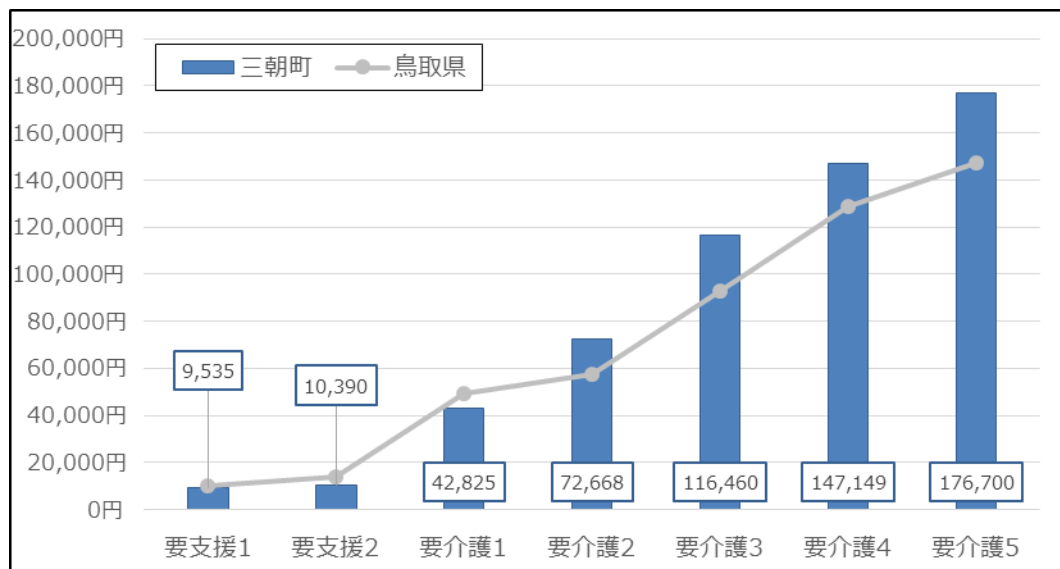
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、男女ともに循環器の入院外来医療費は県平均より低い、後期では男女ともに循環器の入院医療費が高い。(県P21-22、町P3-4) ・国保において、腎不全の外来医療費が県平均より高く、特に男性は県平均より約2倍、女性で約3倍高い。(県P23、町P5) ・後期において、男女ともに脳梗塞及び骨折の入院医療費が県平均より高い。(県P24、町P6) ・国保、後期において、歯科の受診率及び医療費が県内で2番目以内に低い。(県P29-30)
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の健康診査実施率は県内で3番目に低く、健診未受診者・医療無受診者割合は県内で最も低い。(県P53-55) ・国保において、65歳以上の低栄養傾向者数が最も高く、後期においても2番目に高い。(県P57-58) ・国保において、男女ともに血圧、男性の血糖、女性の脂質の受診勧奨率及び未治療率が県平均より高い。(町P12) ・後期において、女性の血糖、血圧の有所見者割合及び未治療率が高い傾向にある。(町P14)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県内で2番目に高い。(県P64) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～5で県平均より高い。(町P16)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の血糖、肝機能リスクが県平均より高く(県P73-74)、特定健診の質問票の結果から“1日1時間以上の運動なし”、“1日の飲酒量(2～3、3合以上)”の人の割合が国と比較して高い。(町P11) ・後期においては、男女ともに骨折の入院医療費が県平均より高く、後期健診の結果から男性は“この1年間に転んだ”人の割合が国と比較して高い。(町P13) ・国保、後期ともに、運動習慣を中心とした生活習慣改善が必要であると考え。